

あした

4月号

桜花爛漫

CONTENTS — もくじ —

- 2 ふるさと寄附金・移住定住特設サイト開設
- 3 八代市と定住自立圏形成協定
／ 蒲島知事3期目の就任を報告
- 4 まちのわだい
- 5 瓦ぶき技能で総務大臣賞受賞
／ 森田タマヨさん100歳
／ 岡田尚大さんボクシング準優勝
- 6 芦北高校総合支援事業創設
／ 芦高生の地域貢献
- 8 平成28年度当初予算
- 10 町職員人事異動
- 11 水俣病犠牲者慰霊式
／ G・W 期間中のごみ収集日程
- 12 警察・消防
- 13 イベントカレンダー
- 14 マイナンバーについて
／ 高齢者向け給付金を支給します
- 15 うたせマラソン大会
- 16 スポーツ賞・文化振興奨励賞
- 18 平成28年度スポーツ・文化行事
- 19 保健センターだより
- 20 お知らせ / 英国派遣参加者募集
- 21 芦北に残る文化遺産
- 22 カンボジアに学校をつくる運動
- 23 書・絵手紙・パッチワーク
／ 出生・おくやみ
- 24 御立岬ビーチサッカー
／ 星野富弘美術館だより

今月の表紙「桜花爛漫（おうからんまん）」
百花繚乱の季節になりました。佐敷川沿いの満開の桜並木は美しい桜のトンネルを形成していました。（4月2日撮影）

人口のうごき（H28. 4. 1 現在）（ ）内は前月比

人 口	18,312人	（－87）
男	8,614人	（－46）
女	9,698人	（－41）
65歳以上	7,293人	（＋10）
世 帯 数	7,438世帯	（－6）

芦北町ふるさと寄附金・移住定住特設サイト開設



芦北町ふるさと寄附金・移住定住特設サイト「よきた!」を開設しました。ふるさと寄附金（納税）の特典である返礼品も数多く取りそろえています。

移住定住のための空き家情報や移住者の声なども紹介しています。

[よきた 芦北](#) [検索](#)



スマートフォンでもご覧いただけます。



定住自立圏形成に向け 芦北町と八代市が協定



調印に立ち会った両市町の関係者



協定書を取り交わした竹崎町長（写真右）と中村市長

具体的な取り組みを28年度に策定
連携する分野は医療、福祉、産業、観光、交通など多岐に及びます。今年度策定する定住自立圏共生ビジョンの中で、具体的な取り組みが検討されます。

人口流出を食い止める自治体間連携
この協定は、両市町が連携しながら、住民が安心して豊かに暮らせる地域づくりを進めることで、人口流出の抑制や産業振興などを図り、圏域一体となって地域活性化を目指すものです。
竹崎町長は「協定を機に一層交流を深め、相互発展のために意見交換していきたい」。中村市長は「産業や文化面でも連携し、安心して暮らせる地方圏を形成したい」とあいさつしました。

芦北町と八代市が定住自立圏協定を締結しました。八代市役所で3月24日、調印式が行われ、竹崎一成町長と中村博生八代市長が協定書を取り交わしました。式には県議会議員、両市町の議会議員など約40人が出席し、調印に立ち会いました。

蒲島知事が来庁 3期目の就任を報告

3月27日の県知事選挙で3期目の当選を果たした蒲島郁夫知事が3月30日、芦北町役場に来庁し就任の報告を行いました。
多くの職員らに迎え、えられた蒲島知事は、「芦北町の皆様の歓迎に感激しました。県民総幸福量の最大化に向け情熱を持って取り組んでいきます。オール熊本で地方創生を加速化し、県南地域の振興にも力を入れて参ります」と3期目の抱負を語りました。



抱負を語る蒲島知事



工木 雅晴さん
(花岡西)

全瓦連技能グランプリ2016 瓦ぶき技能で総務大臣賞を受賞

3月に京都で行われた全瓦連技能グランプリ2016。瓦ぶきの技術で日本一を競うこの大会で、3位となる総務大臣賞を受賞した(有)佐敷瓦工業所の工木雅晴さん(36)に話を伺いました。

工木さんは高校を卒業した18歳からこの道に入り、今年で18年。瓦ぶき職人として培った技術で全国3位という好成績を残しました。

2014年に出場した九州大会で2位に入賞し熊本県代表として今回の全国大会へ出場が決まりました。その矢先の昨年8月25日、台風15号が九州を直撃。町内各地で屋根瓦が飛ぶ被害が発生し、工木さんも復旧作業に追われる日々が続きました。本格的に練習に取り組んだのは今年1月からで、仕事が終わったあとの午後7時から10時までを練習時間にあてました。練習期間中に体重は7〜8kg落ち、3人の子どもたちとは、ほとんど顔をあわせる時間もなく、ほとんど苦笑する工木さん。「家族の協力も今回の受賞につながった」と感じています。

工木さんは「これからもお客さんみんなが喜んでくれるような仕事をしていきたい」と気を引き締めます。また、「切磋琢磨して技術を向上させ、後進の育成にもあたりたい」と瓦業の未来を担う人材として歩み始めています。

祝 100 歳おめでとうございます



森田タマヨさん (海浦2)

3月21日、森田タマヨさんが100歳の誕生日を迎え、竹崎町長から長寿慶祝金が贈られました。森田さんに長寿の秘訣を尋ねると「好き嫌いなく何でも美味しく食べています。特にエビフライが大好きです」と元気に話されました。森田さんは昔のことをはっきりと記憶していて、戦前から戦時中にかけて水運業を営んでいたご主人と、帆船で長崎まで木材を運んでいたことや空襲で船が銃撃を受けたときの恐怖は今でも忘れられないそうです。ご家族は「元気でいてくれることが本当にありがたいです。周りの方に助けられて過ごしています」と話していました。

第27回全国高等学校ボクシング選抜大会

期日：3月22日～26日

場所：福島県会津若松市河東総合体育館

準優勝

ライトウェルター級



岡田尚大さん

九州学院高2年
小田浦5

大野産のそばと観光情報をPR

福岡市で自然食品専門店「ファーム」を経営する(株)サーパスの藤本文章社長と大野地区のそば生産者松崎俊介さんがそばの契約栽培や観光PRに関する覚書を3月23日に締結しました。この覚書に基づき、松崎さんが大野産そばを今年4月から農薬や化学肥料を一切使わずに栽培し、収穫後同店に供給。同店では自然食レストランのメニューとして提供されます。また、同店に新たに芦北町のPRコーナーを設け、町の観光情報の紹介や特産品が販売されます。

ファームでは昨年2月から「岬の御塩」を販売していて、その縁で町にそば生産者の紹介を依頼していました。



試作品の大野産そば 100%の手打ちそばを持つ藤本社長 (写真右) と松崎さん

福島県の小学生が芦北で交流

東日本大震災で被災した福島の小学生を芦北町に招き、地元の子どもたちと交流する「コヨット in くまもと」(生協くまもと主催)が3月28日から30日まであきた青少年の家を拠点に行われました。

福島からは小学生11人が訪れ、県内の児童14人と交流。甘夏収穫体験やローラーリュージュなどを楽しみました。参加した田浦小6年の中野琉美さんは「福島の子どもたちは元気いっぱい、すぐに仲良くなった。もっと一緒にいたい」と打ち解けた様子で交流を楽しんでいました。



お土産の岬の御塩使用のラスクを手記に撮影



保育園児による通常点検 「気をつけ!」「ハイ!」

消防団員が集結 町消防点検

芦北町消防点検が3月6日、しろやまスカイドームで行われました。雨天のため、屋内での実施となりましたが芦北町の全10分団415人が集結し、通常点検による規律競技が行われました。また、保育園児と幼稚園児も大きな声ときびきびとした動きで通常点検を披露し、会場からは大きな拍手が送られました。

点検終了後に行われた小型ポンプ操法郡大会予選会では、各分団とも練習の成果を発揮し、スピードと正確な動きを競いました。

規律競技と小型ポンプ操法の結果は次のとおりです。小型ポンプ操法の上位2チームは今夏町内で行われる郡大会に出場します。

【規律競技】

- 1位 機動分団
- 2位 第6分団(宮崎、湯浦、女島)
- 3位 第2分団(田浦、横居木)

【小型ポンプ操法】

- 1位 第2分団(田浦、横居木)
- 2位 第1分団(田浦町、波多島、井牟田)
- 3位 第7分団(丸山、米田、高岡、古石、豊岡、大川内)

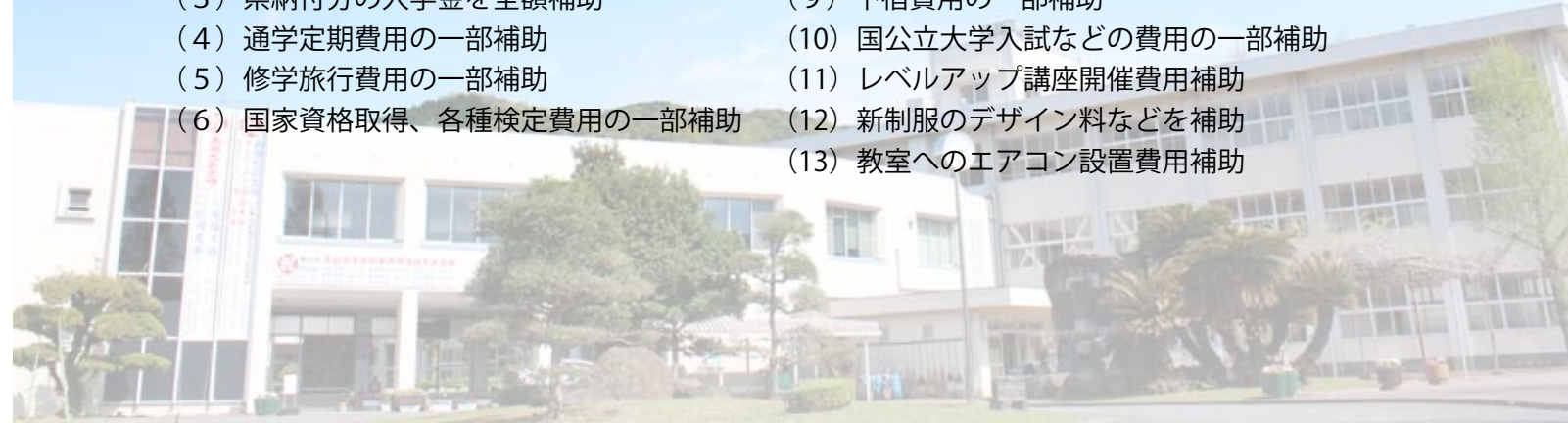


きびきびとした動きで小型ポンプ操法を行う消防団員

芦北高校総合支援事業を創設しました

町では芦北高校への入学者を確保し、学校・同窓会・地域が一体となって将来的な存続を図るため、平成28年度から芦北高校総合支援を創設しました。支援内容は保護者の経済的負担の軽減、教育環境の整備、生徒の学力向上支援などです。

- | | |
|------------------------|------------------------|
| (1) 教科書費を全額補助 | (7) 海外研修参加費の一部補助 |
| (2) 制服・体操服の購入費の一部補助 | (8) 国公立大学入学金全額補助 |
| (3) 県納付分の入学金を全額補助 | (9) 下宿費用の一部補助 |
| (4) 通学定期費用の一部補助 | (10) 国公立大学入試などの費用の一部補助 |
| (5) 修学旅行費用の一部補助 | (11) レベルアップ講座開催費用補助 |
| (6) 国家資格取得、各種検定費用の一部補助 | (12) 新制服のデザイン料などを補助 |
| | (13) 教室へのエアコン設置費用補助 |



地域に貢献する芦高生 さまざまな場面で活躍中

3月は芦北高校の生徒がさまざまな場面で活躍しました。芦高生の地域貢献の取り組みを紹介します。

その1

芦高生考案 ご当地弁当お披露目

芦北高校農業科の1、2年生がレシビを考案したご当地弁当「芦北の玉手箱」が、3月5日に開催された「肥薩おれんじ鉄道いいとこどりツアー」（肥後銀行主催）でお披露目され、芦高生らからツアー参加者へ手渡されました。弁当を考案した芦高生は「食べてもらうお客さんに手渡し、喜ぶ顔を見ることができて嬉しい」と笑顔を見せていました。



4月9日、10日にはファーマーズマーケットでこぼんで、「芦高コラボ駅弁 芦北の玉手箱」として限定販売され、店頭に並んだ30食はあっという間に完売していました。今後もイベントなどで販売される見込みです。

これは、くまもと県南フードバレー構想の一つとして行った「ご当地弁当コンテスト」で芦高生が考案したレシビを参考に、JAあしきたが商品化したもの。あしきた牛やサラたまなどのご当地食材を使った料理11品が入っており、芦北の魅力の詰まった弁当となっています。

その2

木製ベンチ16基を寄贈



ニス塗りなどの仕上げは芦高林業科の生徒の皆さんが手がけました。贈呈式では、芦高生代表の釜拓治さんが「組み立てやニス塗りを担当しました。利用者の役に立てば嬉しい」とあいさつしました。贈呈されたベンチは町内のバス停など15カ所に設置され、役立てられています。



3月16日、水俣・芦北地域木材需要拡大協議会、水俣・芦北年輪会、芦北高校から16基のベンチが寄贈されました。水俣・芦北地域木材需要拡大協議会の事業の一環として、バス利用者の利便性向上と、木材の良さをあたたかさを感じてもらおうと寄贈されたものです。

寄贈されたベンチの設計や木材の準備は水俣芦北木材協会の若手グループ「年輪会」によるもので、組み立てや

その3

ホタルこい♪乙千屋川にネコヤナギ植栽

乙千屋川の自然再生とホタルの生育環境づくりを目的に、乙千屋川にネコヤナギを植栽する取り組みが行われました。芦北地域振興局が、ホタル生育環境再生に取り組む芦高林業科ホタル班と地域住民に呼びかけたものです。

2月20日には乙千屋公民館で、ネコヤナギの竹ポットを製作しました。このポットは、竹筒の中にネコヤナギの枝木を砂などで固定し、竹筒ごと川床に植え込む仕組み。竹筒に砂を入れたり麻ひもを結ぶなどの細かい作業に、

参加者は「難しい」ともらしながらも、協力し合い30本の竹ポットを製作しました。

3月10日には、製作したネコヤナギ竹ポットを乙千屋川堤防のコンクリートに開けた穴に植え込み、固定する作業を行いました。

この取り組みにより、乙千屋川には計75本のネコヤナギが植栽されました。参加した江口龍文さん（乙千屋区長）は「ホタルの舞う夏が楽しみ」と話していました。



特別会計（水道会計含む）

予算総額 **69 億 3,430 万円**

会 計 名	28 年度予算	前年度比
特別会計		
国民健康保険事業	37 億 1,510 万円	▲0.2%
介護保険事業	22 億 5,600 万円	6.2%
簡易水道事業	水道事業に統合	▲100.0%
農業集落排水事業	2 億 2,400 万円	1.7%
生活排水処理事業	5,800 万円	3.6%
町有温泉事業	9,300 万円	▲9.8%
奨学資金貸付事業	3,700 万円	3.1%
後期高齢者医療事業	2 億 6,720 万円	2.5%
公営企業会計		
水道事業	2 億 8,400 万円	28.0%
合 計	69 億 3,430 万円	1.5%

特別会計と水道事業会計（公営企業）の総予算額は 69 億 3,430 万円で平成 27 年度と比較して 1 億 370 万円増加しました。主な要因は介護保険事業特別会計介護サービス給付費の増によるものです。

先駆的な取り組みを加速 地方創生加速化交付金 7,734 万円を確保

28年3月
補正予算

地方創生を後押しする国の地方創生加速化交付金は、交付上限額に迫る 7,734 万 7 千円が採択されました。（平成 27 年度補正予算に計上）

この交付金は一億総活躍社会の実現に向けた先駆的事业が対象となります。28 年度当初予算と併せて、町の先駆的取り組みの加速化が図られます。

《事業内容》

- 農と観光で地域の未来を築く JA あしきた農業参入事業（観光農園の整備など）
- 福岡都市圏ブランディング戦略加速化事業（町特産品を活用した商品開発、観光、物産 PR 活動など）

平成 28 年度当初予算 主な取り組み

地域活力と雇用を生み出す産業づくり

農林水産業や商工業、観光の振興を図ります。

- 町全体の産業振興を図るため「ふるさと納税」返礼品を充実
- ファーマーズマーケットでこぼんを道の駅に登録
- 観光うたせ休憩所を活用した直売施設の整備
- プレミアム付き商品券発行にかかる補助金の拡大
- 都市圏域を対象とした観光商品の開発

地域で守り育てるまちづくり

町民の健康づくりや福祉、子育て支援の充実を図ります。

- 生活習慣病などの重症化予防の取り組みを推進
- 特定不妊治療費の一部を助成
- 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるように見守りネットワークを拡充
- 子どもの医療費は引き続き 18 歳まで無料

郷土の未来を育む人づくり

教育環境の整備をはじめ、文化・スポーツの振興、国際交流を推進します。

- 入学者確保のため芦北高校総合支援事業を創設
- 中学校にデジタル教科書を導入
- 新たな国際交流員を招へいし国際交流を推進
- 全国大会出場者への助成など、文化・スポーツの振興を推進
- 民俗文化財の七夕綱を調査

暮らしを支える基盤づくり

安全・安心で暮らしやすい環境をつくるため、道路整備や交通手段の確保、災害に強いまちづくりに取り組みます。

- 町道射場芦北線改良事業（しろやまスカイドーム～芦北）の本体工事に着手
- 町内全域の光ブロードバンド通信基盤整備事業に着手
- 自主防災組織の新規設立や運営をサポート

住民と行政の協働のまちづくり

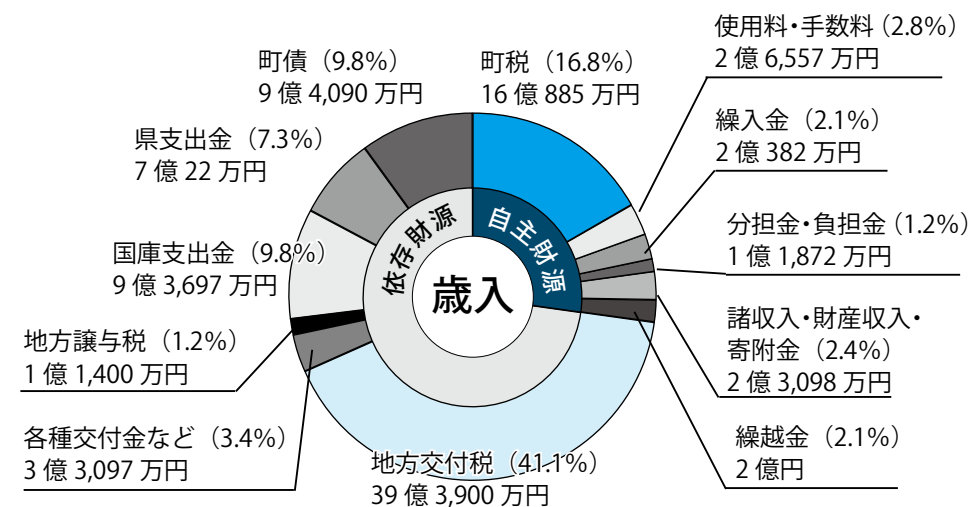
住民と行政が協働で行うまちづくりとそれを支える人材の育成、効率的な行政運営を行います。

- 町有地の宅地分譲や貸し付けの実施
- 移住定住ポータルサイトを運営し、移住希望者などに空き家情報などを提供

一般会計

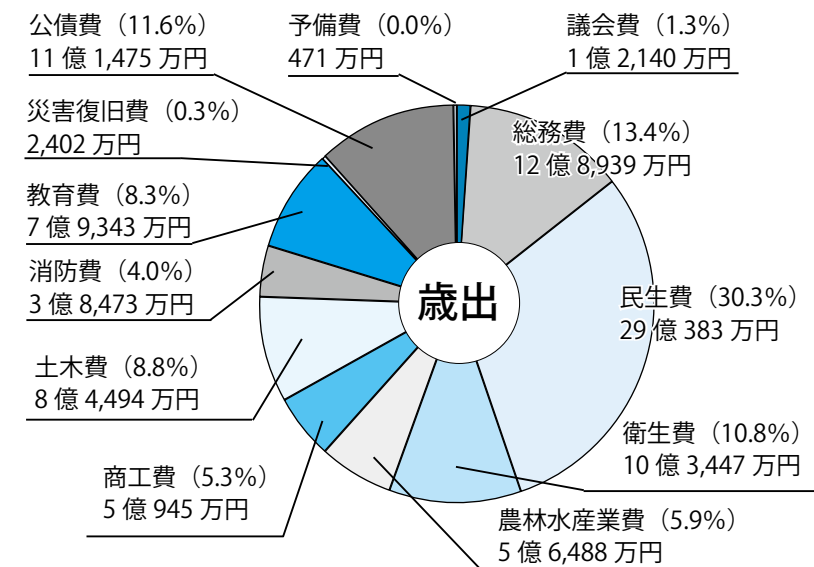
一般会計とは、町の行政運営に必要な基本的な経費を計上した会計のことです。

（ ）内は構成比



町税は長引く景気の低迷や消費税の増税による個人消費の落ち込みなど依然厳しい状況の中、総額 16 億 885 万円を計上しました。地方交付税は合併特例分の段階的縮減などの影響を見込み前年比 2 億 4,700 万円の減の 39 億 3,900 万円を計上しました。

※予算額の 1 万円未満の金額は四捨五入しています。



前年と比較して公債費（借入金の返済）や普通建設事業費（道路や施設などの整備）の減により 2 億 4,600 万円減少しました。

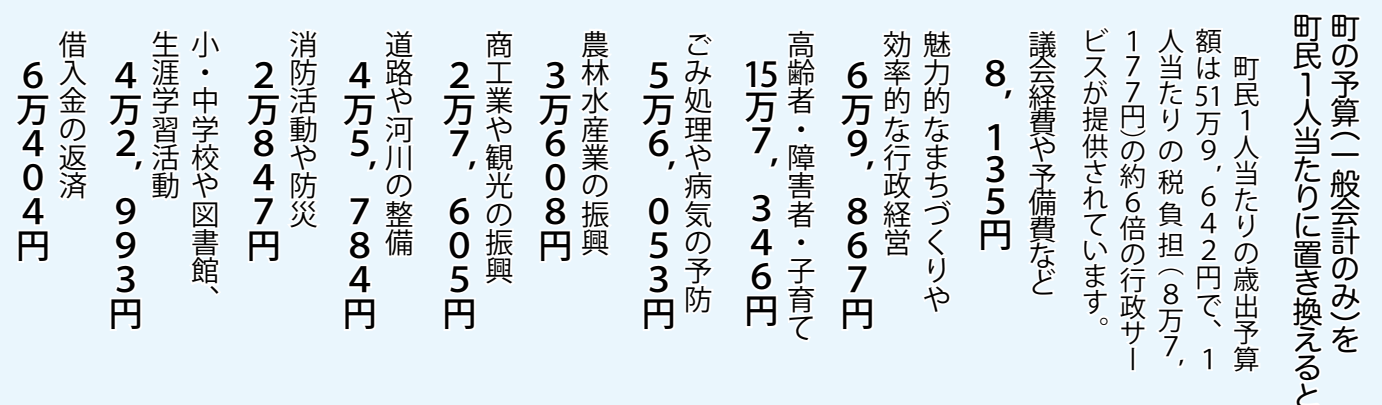
予算総額 **95 億 9,000 万円**

前年比 **2 億 4,600 万円減（△2.5%）**

平成 28 年度
当初予算
総額

165 億 2,430 万円

町民の皆さんの安全・安心を守り、住みやすい芦北町をつくるための新年度予算がスタートしました。町にはどのような財源があり、どのように使われるのかを説明します。



町の予算（一般会計のみ）を町民 1 人当たりに置き換えると

平成28年度
町職員人事異動（4月1日付け）

※（ ）内は前職

【課長級】

■田浦基幹支所長 宮石幸人（住民生活課長補佐） ■福祉課長 櫻井優一（福祉課長補佐） ■教育課長 長船正純（社会福祉協議会派遣・事務局長） ■生涯学習課長 宮下祐一（福祉課長） ■社会福祉協議会派遣・事務局長 田淵耕一（総務課長補佐兼秘書広報係長） ■総務課審議員 西本明義（熊本県警）

【課長補佐級】

■総務課長補佐兼秘書広報係長 福田貴司（議会事務局次長・課長補佐） ■税務課主幹兼住民税係長 溝俣圭一（会計室主幹兼会計係長） ■住民生活課長補佐 池田康浩（総務課主幹兼総務係長） ■商工観光課長補佐 長崎十三男（建設課長補佐） ■議会事務局次長・課長補佐 佐竹貴幸（建設課主幹兼計画係長） ■農林水産課主幹兼農政係長 志水哲治（企画財政課主幹兼まちづくり推進係長） ■建設課長補佐 鎌倉博之（建設課主幹兼土木係長） ■上下水道課主幹兼下水道係長 鎌畑良一（税務課主幹兼収納係長）

【係長級】

■総務課 ▼総務係長 梅浩之（税務課住民税係長） ▼湯浦出張所長兼温泉観光センター所長 富永光輝（商工観光課観光係長） ■企画財政課 まちづくり推進係長 鶴川健一（住民生活課健康づくり推進室保健センター所長） ■税務課 収納係長 原田徹（税務課収納係参事） ■住民生活課 ▼介護保険係長 鳥居佳史（教育課学校教育係長） ▼健康づくり推進室保健センター所長 竹下美保（健康づくり推進室保健センター保健師） ■福祉課 ▼児童家庭福祉係長 窪田和彦（農業委員会事務局次長） ▼高齢者福祉係長 宮本清美（高齢者福祉係参事） ■商工観光課 ▼観光係長 岡田謙治（生涯学習課体育振興係長） ■会計室 会計係長 山下博章（福祉課高齢者福祉係長） 次長 川田康幸（農林水産課農政係長） ■建設課 ▼計画係長 宮本賢治（住

宅係長） ▼住宅係長 村上雅彦（水俣芦北広域行政事務組合派遣） ▼土木係長 才保親哉（上下水道課下水道係長） ■教育課 ▼学校教育係長 田中清美（建設課計画係参事） ▼芦北幼稚園副園長 平塚令子（芦北幼稚園教諭） ■生涯学習課 体育振興係長 上野晃祐（福祉課児童家庭福祉係長） ■水俣芦北広域行政事務組合派遣 濱田清彦（住民生活課介護保険係長）

【参事級】

■税務課 ▼固定資産税係 洲上由香（住民税係） ▼収納係 宮石夏樹（固定資産税係） ■住民生活課 ▼介護保険係 窪田めぐみ（総務課総務係） ▼健康づくり推進室医療年金係 大浪和典（税務課収納係） ■福祉課 ▼児童家庭福祉係 立邊義広（社会福祉協議会派遣） ▼障害者福祉係 濱田典昌（上下水道課水道係） ■建設課 ▼計画係 瀧山敬三（農業委員会事務局） ▼建築係 松井謙武（教育課学校教育係） ■教育課 芦北幼稚園 宮村誠子（住民生活課介護保険係） ■生涯学習課 ▼文化振興係 山川望

（総務課付） ▼星野富弘美術館兼文化振興係 宮本武蔵（税務課固定資産税係） ■社会福祉協議会派遣 森有（福祉課児童家庭福祉係）

【その他の職】

■総務課 ▼総務係 白坂美弥子（企画財政課まちづくり推進係） ▼総務課付 清水めぐみ（住民生活課健康づくり推進室医療年金係） ■企画財政課 まちづくり推進係 原田絵理咲（生涯学習課星野富弘美術館兼文化振興係） ■税務課 住民税係 大島幸輔（生涯学習課文化振興係） ■住民生活課 ▼介護保険係 上野雄也（健康づくり推進室古尾温泉診療所、山下絹子（健康づくり推進室古尾温泉診療所） ▼健康づくり推進室保健センター 寺本聖香（生涯学習課生涯学習係） ■福祉課 高齢者福祉係 山本翔太（住民生活課環境対策係） ■商工観光課 芦北海浜総合公園 上村正一（建設課維持係） ■農林水産課 農政係 松下祐樹（熊本県派遣） ■建設課 維持係 漆下浩文（商工観光課芦北海浜総合公園）

■教育課 学校給食センター 松崎舞（福祉課障害者福祉係） ■生涯学習課 生涯学習係 岩本さやか（住民生活課健康づくり推進室医療年金係） ■熊本県派遣 一田貴臣（農林水産課農政係） ■新規採用 総務課防災交通係 堂之下毅 住民生活課環境対策係 一本光喜 住民生活課健康づくり推進室医療年金係 橋口淳一 住民生活課健康づくり推進室保健センター 坂梨由宜 福祉課社会福祉係 江口凌平 福祉課障害者福祉係 矢野和彦 農林水産課林務水産係 市村慎吾

【退職者】 江上繁（生涯学習課長） 大塚雄二（教育課長） 溝下博行（田浦基幹支所長） 鶴岡幸一（総務課湯浦出張所長兼商工観光課温泉観光センター所長・課長補佐） 道園久美（芦北幼稚園教諭） 杉本勝典（商工観光課長補佐） 佐藤昌彦（総務課審議員（熊本県警派遣） 福島康子（教育課学校給食センター）

※平成27年10月31日付退職

水俣病犠牲者慰霊式

平成28年5月1日に
水俣病公式確認60年を迎えます。

水俣病の犠牲になって亡くなられた全ての生命に慰霊の祈りをささげ、環境再生・創造を誓うため慰霊式を開催します。

■日時 5月1日（日）午後1時30分～
■場所 エコパーク水俣親水緑地
「水俣病慰霊の碑」前
※会場まで送迎バスを運行します。

*問い合わせ先
水俣市環境課 ☎（61）1647

■送迎バス運行表

※帰りは逆コースで運行します。

田浦基幹支所前 11:20	ヘルシーパーク 玄関前 12:00	女島バス停（小崎） 12:10
新立宅横広場 自動販売機前 11:25	芦北町役場 玄関前ロータリー 11:50	京泊バス停 （女島・沖） 12:15
JA あしきた 田浦基幹支所前 11:30	計石郵便局前 11:45	福浦バス停 福浦橋 12:20
海浦バス停 11:35	計石温泉センター前 11:40	慰霊式会場 13:00

◎ゴールデンウィーク期間中のごみ収集・持込日程

月 日	収 集		持込受付	
	芦北地区	田浦地区	清掃センター	田浦事業所
4月29日（金）	休み	通常収集	休み	休み
4月30日（土）	休み	休み	休み	休み
5月1日（日）	休み	休み	休み	休み
5月2日（月）	通常収集	通常収集	通常どおり	通常どおり
5月3日（火）	通常収集	通常収集	休み	休み
5月4日（水）	通常収集	通常収集	休み	休み
5月5日（木）	休み	通常収集	休み	休み
5月6日（金）	通常収集	通常収集	通常どおり	通常どおり
5月7日（土）	休み	休み	休み	休み
5月8日（日）	休み	休み	休み	休み
5月9日（月）～	通常収集	通常収集	通常どおり	通常どおり

※通常収集とは「ごみ収集日程表」どおりの収集です。
※左記期日以外のごみの持込は通常どおりです。

《持込受付》
◎清掃センター
平日 午後1時～4時
◎清掃センター田浦事業所
火・木曜日 午前9時～正午
※祝祭日を除く

*問い合わせ先
清掃センター
☎（86）0277

事件・事故は110番

芦北警察署

☎(82)3110



■少年非行・家出などを防止しましょう

毎日の生活の中で、子どもの言葉や生活態度に注意しましょう。次のような非行の「兆し」を発見した場合、早期に適切な指導を行い、子どもを非行に走らせないようにしましょう。

- 行き先も告げずに外出したり、帰宅時間が遅くなる。
- 深夜外出、無断外泊が多くなる
- 嘘をついたり、ソワソワして落ち着きがなくなる。
- 付き合う友達が変わり、服装が派手になったり、化粧をしたりする。
- 片時も携帯電話を離さず、使用時間も長くなる。



■いじめのない社会をつくりましょう

いじめは、いじめを受けた児童生徒の教育を受ける権利を著しく侵害し、その心身の健全な成長と人格の形成に重大な影響を与えます。また、生命や身体にも重大な危険を生じさせるおそれがあります。

さらに、いじめは暴行、傷害、恐喝、強要などの犯罪につながる場合があります。警察では、学校等関係機関・団体と連携して、いじめ問題を中心とした非行防止教室や保護者教室を開催し、いじめのない社会づくりを推進しています。

また、相談などで把握したいじめに対し、被害児童・生徒や保護者の意向、学校などの対応状況を踏まえ、事件化や被害児童・生徒に対するカウンセリングなどの支援を行っています。

■肥後っ子テレホンでは少年相談を受け付けます

少年の非行、家出や夜遊びなどの不良行為、犯罪被害やいじめなど、少年自身や保護者からの相談を受け付けています。電話やメールで受け付けていますので、ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください。

肥後っ子テレホン（受付：平日 8:30～17:15）

- 電話・FAX 096-384-4976（サハヨーヨクナロー）
- フリーダイヤル 0120-02-4976（オーニッコリヨクナロー）
- 相談用メールアドレス
higokko @ police.pref.kumamoto.jp

火事と救急は119番

芦北消防署

☎(82)4731



119番通報は落ち着いて、はつきりとお願ひします

119番通報の要領

119番通報は通信指令室に繋がり、職員が24時間対応しています。119番通報は慌てず、落ち着いて指令員から聞かれることに答えてください。

119番通報の注意点

携帯電話でも119番通報はできますが、固定電話と比べて場所の特定に時間がかかります。近くにある目標物（お店や公民館など）を伝えて頂くと場所の特定がしやすくなります。

また、通報場所によっては別の消防本部（八代、天草、人吉など）に繋がる場合があります。別の消防本部に繋がった場合は当消防本部へ転送されますので、電話を切らずに担当者の指示に従ってください。

可能であれば固定電話からの通報をお願いします。

- 火災の場合
- ・発生場所の住所（目標物など）
- ・どこが燃えているのか？
- ・（建物火災であれば階数など）
- ・逃げ遅れやケガ人の有無
- ・通報者の名前、電話番号

■救急の場合

- ・発生場所の住所（目標物など）
- ・患者の状態（意識の有無、年齢、性別など）
- ・※場合によっては、胸骨圧迫（心臓マッサージ）を通報者にお願ひすることがあります。
- ・掛かりつけの病院、既往歴（今までにかかった大きな病気や手術など）
- ・通報者の名前、電話番号



日	月	火	水	木	金	土
芦北町イベントカレンダー 4月21日～5月28日 ※日程は変更になることがあります □内は関連ページ				4月 21 でこぼんキッズ (保健センター)	22 3～4カ月児健診 (保健センター)	23 湯浦諏訪神社例大祭
24 町民講座開講式 (社教センター)	25	26	27 佐敷諏訪神社例大祭 ～28日	28 九州高校選抜相撲選手権大会 10:30～ 赤ちゃん土俵入り 13:40～(佐敷諏訪神社) でこぼんキッズ (保健センター)	昭和の日 29 県少年親善相撲大会 9:00～(佐敷諏訪神社)	30
5月 1 水俣病犠牲者慰霊式 (エコパーク水俣) P11 湯浦手ぬぐい祭×あしきた de マルシェ P21 (湯浦・湯の香橋前)	2	憲法記念日 3	みどりの日 4	こどもの日 5	6	7
8 熊南地区 小学生水泳大会 (温泉プール)	9 7～8カ月児健診 (保健センター)	10 星野富弘美術館 「小さな私と大きな愛展」～7月10日 P24 新米パパママ教室 (保健センター)	11	12 でこぼんキッズ (保健センター)	13 年金出張相談 9:30～※要予約 (役場3階会議室)	14
15	16 芦北特製自酒初荷式 (大関山神社)	17	18 行政相談(役場研修室) 10:00～15:00 でこぼんキッズ (保健センター)	19 行政相談(活性化センター) 10:00～15:00 でこぼんキッズ (保健センター)	20 1歳6カ月児健診 (保健センター)	21
22 各中学校体育祭	23	24	25	26 でこぼんキッズ (保健センター)	27 町民体育祭 男女グラウンド・ゴルフ大会 (岩崎グラウンド) 3～4カ月児健診 (保健センター)	28 御立岬ビーチサッカーフェスティバル (御立岬海水浴場) ～29日 P24

図書館休館日

【社教センター】4月29日(金)、5月1日(日) 5月3日(火・祝)～5日(木・祝)
【田浦図書室】4月25(月)、5月9日(月)、23日(月)

田浦子育て支援センター 行事予定（5月）

5月2日(月)母の日のプレゼント作り
13日(金)お見知り遠足
18日(水)野菜を植えよう
24日(火)身体測定・誕生会
31日(火)クッキングをしよう



※支援センターは未就園児と保護者なら誰でも利用できます。一時保育も行っています。

子育て仲間づくりや情報交換にお気軽にご利用ください。

▶センター利用時間 毎週月曜日～金曜日
午前9時30分～正午 午後2時45分～5時15分
*問い合わせ先 田浦子育て支援センター
☎(87)0034

児童館からのお知らせ（5月の行事）

《芦北児童館》 似顔絵に挑戦しよう！

とき 5月5日(木・祝) 午後1時30分～午後5時
対象 小・中学生以下 内容 家族の似顔絵を描く

《湯浦児童館》 こどもの日を楽しもう！

とき 5月5日(木・祝) 午前11時～午後2時
対象 どなたでも 内容 マジックショーを楽しむ
※児童館は児童に健全な遊び場、機会を提供し、心身ともに豊かな発達ができるように支援する施設です。

▶利用時間 午前10時～午後6時(月曜日休館)

*問い合わせ先

芦北児童館 ☎(82)3036
湯浦児童館 ☎(86)0074

2016

芦北うたせマラソン大会



▲ユニークな服装で大会を盛り上げるランナー



▲荒川国博さんと聡真くん
親子（芦北町）で選手宣誓



▲走り終えてエビ飯をほおぼる参加者



▲ボランティアの皆さんが早朝からエビ飯づくり



▲地区住民などがランナーへ給水

◎5キロ中学生男子
優勝 井川龍人（佐敷中）

◆入賞者（町内関係のみ・敬称略）

芦北の春の風物詩、芦北うたせマラソン大会が3月20日に芦北海浜総合公園をスタート、ゴールに行われました。今大会には県内外から1,842人がエントリー。参加者は春の暖かな日差しの中、不知火海の潮風を受けながら、ハーフマラソン、10キロ、5キロ、3キロのコースごとに風光明媚なコースを駆け抜けました。レース後には、うたせマラソン名物のエビ飯が振る舞われ、参加者は芦北の味に舌鼓を打っていました。

マイナンバーについてのお知らせ

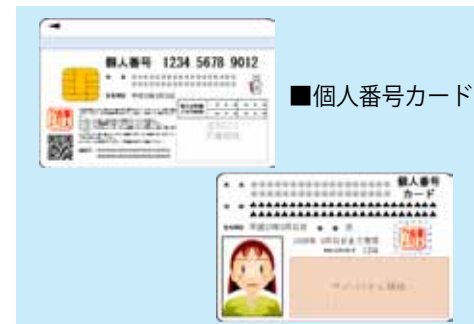
2016年1月から、個人番号カード（マイナンバーカード）の交付が開始されています。



個人番号カードの受け取りについて

個人番号カード（マイナンバーカード）を申請された方には順次、案内通知を送付しています。案内通知を受け取られた方は、受け取りに必要なものを確認のうえ、住民生活課総合窓口係へお越しください。

※個人番号カード（マイナンバーカード）の保管期限は90日間です。受け取らないまま保管期間が経過し廃棄となった場合、再交付には手数料800円がかかります。

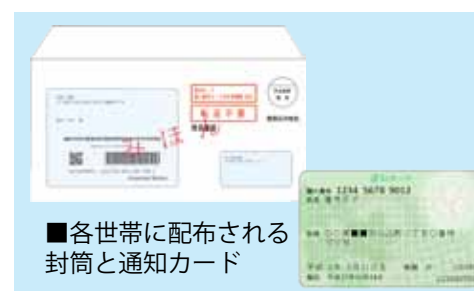


■個人番号カード

通知カードを受け取っていない方へ

通知カードの初回の配達は平成27年10月5日現在の住所に、世帯主宛に送付されています。

通知カードをまだ受け取っていない方は役場で保管していますので、受け取りをお願いします。



■各世帯に配布される封筒と通知カード

問い合わせ先

住民生活課 総合窓口係
☎(82)2511
(内線143、144)

高齢者向け給付金を支給します

（年金生活者等支援臨時福祉給付金）

高齢者向け給付金（年金生活者等支援臨時福祉給付金）は賃金引き上げの恩恵が及びにくい所得の少ない高齢者の人を支援するために実施します。

▶支給対象者 次の①、②両方の要件を満たす人

①平成27年度の臨時福祉給付金の支給対象※である人（対象となっているにも関わらず給付金を受け取っていない人も含みます。）

②平成29年3月31日までに65歳以上になる人

▶支給額 対象者1人につき3万円（1回限り）

▶申請書 支給対象の可能性のある世帯には4月下旬に申請書を送付します。

▶申請期間 4月25日（月）～8月15日（月）
※土・日・祝日を除く

▶支給予定日 申請月の翌月末
（※例：5月申請の場合6月末）

※平成27年度臨時福祉給付金の支給要件

平成27年度分の住民税が課税されていない人が対象です。ただし、課税されている人に生活の面倒を見てもらっている場合（住民税で、どなたかの扶養となっている場合）や生活保護の受給者である場合などは対象となりません。

*問い合わせ先

福祉課 社会福祉係
☎(82)2511（内線151）

平成 27 年度スポーツ賞・文化振興奨励賞

平成 27 年にスポーツや文化活動で活躍した町民をたたえるため、3 月 5 日、しろやまスカイドームで芦北町スポーツ賞・文化振興奨励賞の交付式が行われました。受賞者には盾と奨励金が贈られました。

受賞者は次のとおりです。（敬称略）※カッコ内の住所、所属などは各大会での受賞時のものです。

（対象：平成 27 年 1 月 1 日～ 12 月 31 日までの受賞者）



スポーツ賞

【金賞】（全国大会）

▼第23回全国中学生空手道選手権大会
個人組手優勝Ⅱ田村響（花岡西、佐敷中3年）、▼第70回国民体育大会ボクシング競技 ライトウェルター級2位Ⅱ岡田尚大（小田浦5、九州学院高2年）▼第15回全日本少年少女空手道選手権大会 個人組手2位Ⅱ釜つばさ（花岡西、佐敷小6年）▼第43回全日本空手道選手権大会 個人組手3位Ⅱ飯村吏毅哉（花岡西、海王塾スポーツクラブ）▼第46回全国中学校サッカー大会 3位Ⅱ成田澤史（米田、ルーテル学院中3年）湯治尚紘（湯浦北、同3年）▼第15回全日本少年少女空手道選手権大会 個人組手5位Ⅱ橋本悠雅（大岩1、佐敷小2年）▼平成26年度全国高等学校相撲選抜大会 団体5位Ⅱ福田亮太（計石西、文徳高2年）▼第31回若葉カップ全国小学生バドミントン大会 団体5位Ⅱ立迫史希（白岩、佐敷小6年）、大岩優夏（田浦町4、田浦小6年）、宮崎咲（海浦2、田浦小5年）、宮崎由奈（海浦2、田浦小2年）

【銀賞】（九州大会）

▼第37回九州中学校陸上競技大会 3000m優勝Ⅱ井川龍人（花岡西、佐敷中3年）▼平成27年度全九州高等学校体育大会 ボート クォドルプル優勝Ⅱ塩田義峰（新町、熊本学園大付属高3年）、バドミントン 女子団体2位Ⅱ向琴音（小田浦2、八代白百合高3年）▼平成27年度全国高等学校ゴルフ選手権大会・九州大会 団体2位Ⅱ間柄両真（湯浦南、秀岳館高1年）▼第52回九州沖縄地区高専体育大会 サッカー2位Ⅱ岩本孝信（新町、熊本高専八代5年）、岩本和晃（新町、同2年）▼第41回全九州空手道選手権大会 団体2位Ⅱ佐藤雄介（道川内西、文徳高2年）、釜拓治（女島西、芦北高2年）▼平成27年度九州中学校空手道競技大会 団体2位Ⅱ岩下照英（向町、佐敷中3年）、一村晃輝（一野瀬、同3年）、上谷圭輝（花岡西、同2年）▼平成27年度九州小学生体操大会 団体2位Ⅱ岩永京大（本町、佐敷小6年）、米良陽希（計石西、同5年）、井上彩斗（計石西、同5年）、木下直生（花岡東、同4年）、前田瑛心（田川、同4年）、上野大和（湯浦南、湯浦小2年）、下田隆毅（湯浦北、湯

浦小2年）▼第29回かさぎ杯ジュニア新体操競技会 団体2位Ⅱ今村亮介（本町、佐敷中2年）、岩永果大（本町、同2年）、大室裕慈（向町、同2年）、川口大輔（花岡西、同2年）、木下大雅（花岡東、同2年）、邑上颯（芦北、同2年）、米良睦希（計石西、同2年）▼第2回全九州少年少女空手道選手権大会 5年男子形3位Ⅱ山尾悠真（花岡北、佐敷小5年）▼第35回全九州高等学校空手道新人大会 個人組手3位Ⅱ鬼塚大輝（宮崎、芦北高1年）▼第37回全九州婦人卓球大会 団体Cクラス3位Ⅱ上野純子（花岡西、芦北町卓球協会）、倉間幸子（湯浦南、同）

18回熊本県高校野球OB大会 優勝 八代東高野球部OBⅡ西田孝治（計石西、福田龍之介（計石東）、桑田光大（芦北）▼第70回熊本県民体育祭 空手道 団体優勝 葦北郡Ⅱ林田勇（湯浦北）、坂田宏樹（花岡西）、竹林公也（田浦2）、桑本裕一郎（桑原）、西山貴明（花岡東）、堀田瑞樹（本町）、陸上 砲丸投げ優勝Ⅱ戸田裕子（沖）、100m優勝Ⅱ山下香織（小田浦4）

【特別賞】（指導者の部）

▼第31回わんぱく相撲全国大会 小4の部 優勝指導者Ⅱ本田貴紀（本町、芦北トレジャークラブ）▼第23回全国中学生空手道選手権大会 個人組手 優勝指導者 釜辰信（花岡西、海王塾スポーツクラブ）

文化振興奨励賞

【金賞】（全国大会）

▼第3回日本ダンス大会 高校部活ダンスコンテスト準優勝Ⅱ鎌木鈴（湯浦南、鎮西高1年）▼全日本写真展2015 高校生部門銀賞Ⅱ石田亜希（宮

浦、八代白百合高3年）▼第4回日韓中高校生フットコンテスト 毎日新聞社賞Ⅱ浪本聖子（田浦町2、八代白百合高3年）▼第52回全国児童才能開発コンテスト 科学部門学研賞Ⅱ森彩音（芦北、佐敷小3年）

【銀賞】（九州大会）

▼第70回九州合唱コンクール 銅賞Ⅱ内山美優（湯浦北、水俣高3年）、川添和莉（白木、同3年）、黒田瑞穂（高岡北、同3年）、嶋崎いくみ（湯浦北、同3年）、田畑美奈（小田浦5、同3年）、向野帆南美（湯南団地、同3年）、藤井悠弥花（平生、同2年）▼平成27年度森林・林業の技術交流発表大会 最優秀賞Ⅱ中島秀（新町、芦北高3年）、諫山雄一郎（湯浦南、同3年）、松岡匠磨（小田浦2、同3年）

【銅賞】（県大会）

▼第65回「社会を明るくする運動」作文コンテスト 県推進委員会委員長（県知事）表彰Ⅱ久保乃愛（湯浦北、湯浦中3年）▼第50回熊本県発明工夫展 県教委賞Ⅱ橋本迅翔（湯浦南、湯浦小6年）▼熊日美術公募展「くまもと『描く力』」ふるさと部門ふるさと賞Ⅱ黒木幹子（湯浦北）



月	日	曜日	事 業 内 容	場 所
4	24	日	町民講座開講式	社会教育センター
5	10	火	星野富弘美術館「小さな私と、大きな愛展」	星野富弘美術館
	27	金	町民体育祭 男・女グラウンド・ゴルフ大会	岩崎グラウンド
6	2	木	平成生き生き大学開校式	社会教育センター
	5	日	第 44 回水俣市・葦北郡各町対抗陸上競技大会	エコパーク水俣陸上競技場
			一日一汗運動	各自治公民館
	19	日	町民体育祭 男・女バレーボール大会	町民総合センター・交流センター
	26	日	町民体育祭 卓球大会	地域活性化センター
7	3	日	町民体育祭 バドミントン大会	町民総合センター
			町民体育祭 ボウリング大会	芦北ボウル
	10	日	町民体育祭 クレー射撃大会	湯浦温泉射撃場
	12	火	星野富弘美術館「四季の詩展」	星野富弘美術館
	17	日	町民体育祭 ソフトボール大会	地域間交流スポーツグラウンド
			町民体育祭 男・女ゲートボール大会	湯浦運動公園（屋根付コート）
	25	月	スポーツフェスタ（新体力テスト）	町民総合センター
	27	水	童話発表会（町内小学校）	社会教育センター
8	5	金	子ども体験学習（塩づくり体験・料理教室・海浜公園）	御立岬・鶴木山
	6・7	土・日	第 2 回藤井瑞希杯バドミントン大会	町民総合センター・交流センター
	7	日	町民体育祭 軟式野球大会	地域間交流スポーツグラウンド・湯浦運動公園
	11	木・祝	町民体育祭 水泳大会	町営温泉 プール
	19	金	子ども体験学習（山鹿市装飾古墳館・御船町恐竜博物館）	山鹿市・御船町
	21	日	町民体育祭 ビーチボールバレー大会	町民総合センター
	24	水	水俣・芦北地区人権教育研究大会	つなぎ文化センター
9	4	日	町民体育祭 ゴルフ大会	熊本クラウンゴルフ倶楽部
	13	火	星野富弘美術館「あなたのいのち、私のいのち展」	星野富弘美術館
	16	金	第 19 回佐敷城跡観月会	佐敷城跡
	24・25	土・日	第 71 回熊本県民体育祭	阿蘇郡市
10	9	日	町民体育祭 陸上競技大会（予備 10 日）	地域間交流スポーツグラウンド
	23	日	星野富弘美術館開館 10 周年記念事業「聖生清重講演会・詩画合唱コンサート」	星野富弘美術館
	29・30	土・日	文化祭（伝統芸能発表、文化協会発表、作品展示）	町民総合センター
11	3	木・祝	文化講演会	町民総合センター
	15	火	星野富弘美術館「支えられて生きている～星野富弘と浦上秀樹～展」	星野富弘美術館
	17・18	木・金	演奏家派遣事業（各中学校対象、一般対象）	各中学校・活性化センター
12	4	日	第 46 回芦北駅伝大会	女島活力推進センター
1	8	日	第 67 回熊日三太郎駅伝競走大会	水俣市～芦北町
	22	日	成人式	町民総合センター
2			第 34 回熊日郡市対抗女子駅伝大会	熊本市
	5	日	第 13 回芦北町音楽祭	町民総合センター
	12	日	第 43 回郡市対抗熊日駅伝大会	天草市～熊本市
	14	火	星野富弘美術館「星野富弘の詩画と第 10 回詩画公募入賞作品展」	星野富弘美術館
3	28	火	平成生き生き大学開校式	社会教育センター
	5	日	スポーツ・文化奨励賞交付式	町民総合センター
	19	日	町民講座閉講式	社会教育センター

※日程は変更になることがあります。

*問い合わせ先 生涯学習課 ☎（８７）１１７１

保健センターだより

*問い合わせ先
保健センター ☎（８６）０２００

よい睡眠でからだも心も健康に

「睡眠」の役割について、皆さんはご存じですか？睡眠はただ眠さを解消するためだけのものではなく、成長や回復などに深い関係があります。

「寝る子は育つ」は本当？

睡眠は、「成長ホルモン」の分泌に大きく関係しています。「寝る子は育つ」と昔から言われていますが、あなたがウソではなく、眠っている間に成長ホルモンは大量分泌されます。睡眠時間が不安定だったり十分でないとは分泌量にも影響があり、成長の妨げとなります。睡眠によって促進されるのは、身体の成長以外でも同様です。脳細胞数の増加にも関与していますし、子どもだけでなく成人にとっても成長ホルモンは必要なものです。アンチエイジングや糖質、脂質の代謝にも関与しています。

心の健康維持にも欠かせない睡眠

肉体的な回復だけでなく精神的な回復にも睡眠は大きく関与しています。特に精神的な健康について睡眠はとても重要な役割をもっており、ストレスへの耐性を高めたり、気分の落ち込みの回復など、心の健康維持にも欠かせないものとなっています。

不眠は病の兆候かもしれません

睡眠の質が悪かったり眠れないことが続くと「うつ病」のようなこころの病につながることや、睡眠不足などによる眠気は事故につながりやすいことが明らかになっています。

以上のように睡眠は人の成長にはなくてはならないものであり、健康維持のための大きな役割があります。睡眠についての理解を深め、環境や生活習慣を整えることで「よい睡眠」をとることができます。「眠れない、熟睡感がない、そのために日常の生活に支障がある」などの症状があるときは、身体や心の病の兆候かもしれません。一人で悩まず専門家（精神科、心療内科、神経内科など）にご相談ください。

また、医療機関以外にも相談機関があります。お悩みの方は保健センターや水俣保健所にご相談ください。

相談窓口ご案内

保健センター ☎（８６）０２００
水俣保健所 ☎（６３）４１０４
（平日午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分）



【お知らせ】

芦北町には「精神障害者家族会」という家族会があります。精神疾患をお持ちの当事者やその家族、精神保健ボランティアで構成された会です。

一人で悩まず、お互いの悩みを分かち合い、励ましあい、当事者およびその家族が元気になる場所です。学習会なども行っています。悩みを抱えてしまったときなどは、ぜひ一度参加してみませんか。ご希望の方は、保健センターへご連絡ください。

◎実施日時：毎月第 4 水曜日、午前 10 時～

連載

あしきた健康体操 ワンポイントレッスン

『出逢い』

⑧ 体幹と腕の外側の 筋肉のストレッチ

左手を腰に、右ひじを曲げ、斜め上から斜め下へ向かって、肩を突き出す（2 回繰り返す）

手のひらは
グーにする

右手を腰に、左ひじを曲げ、斜め上から斜め下へ向かって、肩を突き出す（2 回繰り返す）

肩は斜め前に
突き出す



届出 景観建築関係の届出・申請などを「郵送」でも受け付けます

4月1日から建築基準法などに関する届出、申請書などは「郵送」による受付を開始しました。

*届出、申請場所

〒866-8555 八代市西片町1660
県南広域本部景観建築課（八代総合庁舎）
☎0965（33）3117
FAX 0965（33）4051
メール：nandokeikan25@pref.kumamoto.lg.jp

※道路種別の確認、事前相談などはFAXや電子メールも利用できます。

※申請書などは信書になるため、メール便や宅急便などでの送付はできません。

◎芦北地域振興局でも窓口を開設していますので書類の提出や相談・協議を行うことができます。

▶開設日時 毎週月・木曜日の午前10時～正午

募集 「ふるさとづくり基金運用事業」助成募集

町内で活動している団体や、今から継続的にまちづくりを続けていきたいと考えている人で、一定の条件を満たすと町の助成が受けられます。

対象事業には、スポーツ・文化振興・国際交流・研修助成および地域間交流事業などがあります。

▶請期限 5月12日（木）

*申込・問い合わせ先

企画財政課 まちづくり推進係
☎（82）2511（内線252）

仕事 まだまだ元気で働きたい高齢者のための無料職業紹介

高齢者の職場開拓と職業相談・紹介を行っています。お気軽にお問い合わせください。

▶相談日 毎週月・水・金曜日午前10時～午後4時

▶場所 芦北地域振興局 福祉課内

▶対象 働きたい高齢者

*問い合わせ先

熊本県高齢者無料職業紹介所 芦北相談所
☎（82）5310

イギリス（英国）で異文化を体験しよう

英国派遣事業参加者募集（中学生・高校生）

芦北町と芦北町国際交流協会では、新しい価値観を創造する力を養い、国際感覚豊かな人材の育成を図ることを目的に、英国派遣事業の参加者を募集します。

▼日程 7月21日（木）～28日（木）6泊8日（予定）

▼内容 英国の伝統、文化、歴史への理解を深めるとともに、異文化体験・交流を実施します。

①英国の子どもたちとの交流（学校訪問、交流会など）

②英国生活体験（ホームステイ）

③英会話体験

④英国歴史文化体験学習（大英博物館、バッキンガム宮殿など）

▼派遣人数 8人程度

▼費用負担 旅行費用の4分の1（10万3千円程度）

※金額は変更になる場合があります。保険・パスポート取得費用など、個人にかかるものについては自己負担となります。

▼応募要件 芦北町在住の中学生および高校生で心身ともに健康な人
※修学の理由で子どもが町外に転出している場合、保護者が町内に住るときは対象となります。

※これまでに本事業で派遣されたことがある人は応募できません。

※応募多数の場合は抽選

▼申込期限 5月12日（木）

▼応募方法 申込書に必要事項を記入のうえ、自己紹介と参加する理由を書いた作文を添えて申し込みください。

※作文は選考に影響しませんが目的を持って参加いただくため必ずご提出ください。

▼申込先

①町内学校通学者

各学校へお申し込みください。

②町外学校通学者

芦北町国際交流協会事務局に直接お申し込みください。

※申込用紙は、芦北町国際交流協会ホームページからダウンロードできます。

*問い合わせ先

芦北町国際交流協会事務局
（芦北町役場企画財政課内）
☎（82）2511（内線252）



芦北に残る文化遺産

⑤9 才木棒踊り・下白木棒踊り

今回紹介するのは、町内の各地域に伝わる棒踊りの中から、才木地区の「才木棒踊り」と白木地区の「下白木棒踊り」です。

棒踊りとは唄に合わせて激しく棒などを打ち合わせる踊りで、鹿児島県を中心に九州南部に多く伝承されている民俗芸能です。農耕の合間に武芸のたしなみとして行われていたともいわれ、主にお盆の先祖供養や雨乞いの行事などで踊られていたそうです。本町には、この2地区のほかに宮浦、内野、田浦、伏木氏、市野瀬地区にも棒踊りが存在し、それぞれ指定文化財となっています。

才木棒踊りは唄い手が2～3人と踊り手が12人または18人からなる踊りで、5種類の踊りが伝わっています。格好は浴衣姿に白鉢巻、たすき掛け、草鞋履きで、6尺棒、太刀、鎌を道具として使います。戦前は、地区の長男のみが踊りに参加することが許され、代々、区長宅で練習が行われていました。

下白木棒踊りは大正3年に、以前から白木に伝わっていた棒踊り

と、内野地区の棒踊りを合わせて、現在の棒踊りとなったとされています。唄い手が3人と踊り手が18人（6人1組）からなる踊りで、6尺棒、小太刀、鎌を道具として使い踊ります。6種類の踊りがありましたが、現在は4種類しか残っていません。薩摩の武芸踊りの色が濃く、舞踊というよりは武芸に近い勇壮さが特徴ですが、一方でピンクの浴衣や帯を身にまとい、目に鮮やかな踊りでもあります。

どちらの踊りも、戦後途絶えていたものを地区の有志の皆さんが復活させ、文化祭などで披露されてきましたが、最近は後継者不足などにより目にする機会が少なくなりました。

次代を担う子どもたちのためにも芦北町の歴史や文化を伝えていかなければなりませんね。

*問い合わせ先

生涯学習課 文化振興係
☎（87）1171（内線145）



下白木棒踊り



才木棒踊り

芦北町指定無形民俗文化財
昭和55年7月1日指定

携帯電話のサービスエリアが拡大

次の地域でNTTドコモの携帯電話、スマートフォンが利用できるようになります。※屋内などの環境によっては電波が入りにくい場所もあります。

●黒岩地区（永谷） 平成28年2月サービス開始済み
●古石地区（熊ヶ倉） 平成28年4月サービス開始済み
《平成28年度中に利用できるようになる地域》

●上原地区 ●伏木氏地区 ●海路地区（内木場）
※場合によりサービス開始時期が遅れることがあります。

*問い合わせ先

NTTドコモ
☎0120（800）000（午前9時～午後8時）

第1回 湯浦手ぬぐい祭

コラボ

あしきた de マルシェ

▶日時 5月1日（日）
午前10時～午後4時

▶場所 湯の香橋前（湯浦東区）

▶内容 ・町あるき
・湯の香太鼓、よさこい恋龍
・記念ジャンケン大会など
・約30店舗出店

*問い合わせ先

湯浦活性化協議会 ☎（86）0069

お誕生おめでとう

H28. 3. 1～3.31 受付分（敬称略）受付件数 5 件

氏 名	出生日	性別	保護者	区
土本 理紗 ^{リサ}	2. 2 8	女	二郎	湯浦南
鎌船 咲来 ^{さくら}	2. 2 6	女	信也	新町
宮川 陸 ^{りく}	3. 1	男	真也	諏訪
白坂 優羽 ^{ゆう}	3. 1 6	女	正明	田浦 1
平生 零桜 ^{れお}	3. 2 5	男	祥磨	湯南団地

※本町窓口に届け出た人で、承認を得た人を掲載しています。
町外に提出した人で、掲載を希望する場合は、役場総務課
秘書広報係までご連絡ください。

ご冥福をお祈りします

H28. 3. 1～3.31 受付分（敬称略）受付件数 20 件

氏 名	死亡日	年齢	区
溝上 チズ	3. 2	9 8	大野
川上 ミツエ	3. 3	8 8	桑原
小崎 末子	3. 1 0	8 9	女島西
川野 政治	3. 1 5	8 6	計石西
岩野 忠男	3. 1 7	9 1	田浦 4
楠本 幸生	3. 1 7	6 2	花岡西
濱田 二二一	3. 1 8	8 4	小田浦 5
野口 昌一	3. 2 2	7 9	小田浦 5
松岡 益雄	3. 2 3	7 1	海浦 2
道園 繁雄	3. 2 4	8 3	湯浦南
兼田 ツヤ子	3. 2 7	7 5	田浦 1
川上 スエ	3. 2 8	9 1	田浦町 4
寺川 富行	3. 2 8	9 2	豊岡
遠山 良子	3. 2 7	6 7	湯浦南
宮島 ハギエ	3. 2 9	9 8	宮崎
嶋本 マツエ	3. 3 1	9 5	計石東

※本町窓口に届け出た人で、承諾を得た人を掲載しています。

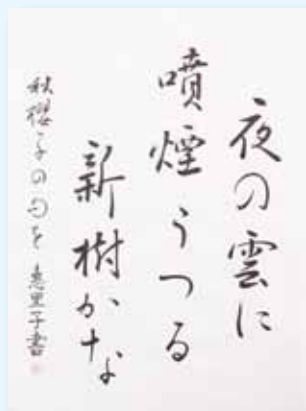
▼また1年間、広報を担当することになりました。よろしく願います。今年で4年目になるので、紙面の充実についても、チャレンジしていきたいと思えます。▼今年の桜は満開から散るまでがあつという間でした。4月2日は行楽日和で、お花見を楽しむ家族や団体でにぎわっていました。私自身は桜の咲く時期は広報の締め切りに追われて、花を楽しむ余裕がありません。来年以降はなんとか余裕を作って心ゆくまで花を楽しみたいものです。（上野）

▼3月20日に開催された芦北うたせマラソン大会。仮装をしたサービスピ精神旺盛な参加者も多く、沿道には笑顔があふれていました。仮装で臨むそのスタミナと健脚ぶりにも驚きました。広報係として自転車で行った私は、その日の夜から猛烈な筋肉痛。来年の大会のため（自転車走をこぐため）に筋力強化を図る必要があります。▼新年度ははじまりました。心機一転、今年度もがんばりましょう。（スギ）

書道（かな）

【町民講座】

「新樹」



徳尾恵里子

絵手紙

「沈花」



中山芳江

パッチワーク



永野ゆき子



佐敷小 募金贈呈日：2月10日
募金額：162,235 円
《内容》チャリティーバザー収益金



田浦中 募金贈呈日：3月15日
募金額：39,475 円
《内容》生徒会による募金活動



内野小 募金贈呈日：3月17日
募金額：38,920 円
《内容》うちのつ子祭りバザー収益金

募金ありがとうございます

◎佐敷中 学年委員（4月4日） 5,684 円

カンボジアに学校をつくる募金

募金残高 1,351,583 円
（4月11日現在）

カンボジアの子どもたちのために
小・中学生や高校生、地域の皆さんが寄附



大野小 募金贈呈日：3月8日
募金額：242,206 円
《内容》募金米、サラダ玉ネギの販売益金



湯浦小 募金贈呈日：3月16日
募金額：68,963 円
《内容》米、サラダ玉ネギの販売益金



八代清流高校 募金贈呈日：3月29日
募金額：13,410 円
《内容》文化祭でのバザー収益金



田川地区明るい農村農業体験実行委員会
募金贈呈日：4月8日 募金額：30,000 円
《内容》もち米の販売益金



参加チーム募集！

- 日時：5月28日(土) 予選(一般の部)
29日(日) 決勝
- 会場：御立岬公園海水浴場特設コート
- 参加資格
 - 【一般の部(フレンドリークラス)】
社会人・高校生の心身ともに健康な男女
 - 【小学生の部】
小学生の心身ともに健康な男女
 - 【中学生の部】
中学生の心身ともに健康な男女
 - 【女子の部】
中学生以上の心身ともに健康な女子
- 申込締切 4月28日(木)
- 参加費(1チーム)
 - 一般の部 17,000円
 - 女子の部 10,000円
 - 小中学生の部 5,000円
- ※選手登録は各部門10人以内
- ※小中学生のチームは必ず成人の代表者を置いてください

*申込・問い合わせ先
ビーチサッカーフェスティバル実行委員会
事務局(商工観光課内)
☎(82)2511(内線173)

発行日/平成28年4月18日
発行/芦北町 編集/総務課
印刷/南芦北綜合印刷

(再生紙使用) 〒869-5498 熊本県葦北郡芦北町大字芦北2015

☎0966-82-2511 / FAX 0966-82-2893

http://www.asbikita-t.kumamoto-sgn.jp

▶「菊」1977年
*問い合わせ先
星野富弘美術館 ☎(86)1600



「小さな私と大きな愛展」

- 開催期間 5月10日(火)～7月10日(日)まで
- 休館日 第2・4月曜日(祝日除く)
- 開館時間 午前9時～午後5時

平成28年度の展示がいよいよ始まります。おかげさまで美術館は10周年を迎えます。今年も2ヶ月に1回、展示内容が替わります。各展示ごとにテーマを設け、富弘さんの魅力や「生きる」ことの大切さを伝えていく予定です。屋外展示の湯の香ギャラリーでは、公募展に出品した町内の小学生と一般作品を展示しています。お散歩ついでに湯町をめぐってみませんか。

芦北町立

美術館だより

岩田 繁義

(いわた・しげよし)
1954年生まれ。
芦北町大字田浦町出身。
1977年、水俣芦北広域消防本部に入庁。2011年消防長に就任し、地域の消防体制の充実に尽力。2015年退任。4月から新館長に就任。



岩田 繁義

4月から星野富弘美術館の館長を務めさせていただきます。これまででは消防本部で38年間、地域の安全・安心に携わってまいりました。星野富弘作品の『素晴らしさ』、『命の輝き』、『癒し』が来館者に伝わるような、心の安らぐ美術館としてさらに発展させていきたいと思っています。

新館長就任あいさつ